

3学期スタート！



【3学期スタート】

1月7日(木)3学期がスタートしました。今年もよろしくお祈りします。冬空の下、運動場で短い時間の始業式を行いました。丑年にちなみ、確実に力を蓄えていこうと、三坂地の文字に続けて、「**み**未来につなぐ **さ**三学期 **か**確実な一歩一歩の **じ**実行で」と話しました。

2学期末の児童アンケートでは、「夢や目標がある」94%、「自分には良いところがある」88%でした。今後も、夢や目標にチャレンジさせながら、学力や自己肯定感を高めていきたいと思ひます。

【動き出せば、風が生まれる】

1月4日(月)の校庭です。一人の女の子が校庭の端の溝に落ちている枯葉を黙々と集めていました。女の子は、集めた枯葉を素手で袋に入れてきれいにしてくれていました。聞くと、



風が来けど風がないからブランコに乗っていたとのこと。すると、目の前の枯葉が目について、拾うことにしたそうです。その袋の数は、8袋。「三坂地小学校は、いい学校ですよ。」と、話しながら手を動かすその学校愛に新年早々感心させられました。

翌日5日(火)も女の子は校庭に現れ、続きの枯葉集めをしてくれていました。そんな様子を見かねて、6年担任が校庭に遊びに来ていた5・6年生の男の子達に声を掛けると、子供達は気持ちよく手伝いを買って出てくれました。すると、また8袋集まり、前日の袋と合わせて合計16袋もの枯葉の山ができました。こんな子供達の姿を見て頭に浮かんだのが、元旦の新聞の自動車関連業者が合同で出していた広告、そのタイトルは「**私たちは、動く。**」です。その最後の方に、次のようにありました。「移動を活性化し、世の中の人々に元気をもたらすために。**いまこそ動き出そう。動き出せば、風が生まれる。景色が変わる。あしたに近づく。新しい日常とは立ち止まることじゃない。新しいやり方で、新しい道を進んでいくことだ。** #クルマを走らせる550万人」

この広告の趣旨とは違ってもかもしれませんが、新しい日常が求められているコロナ禍の中で、前を向いて行動していくこと力強さを教えられ、心が揺さぶられました。今回の子供達の姿は、新しい年のうれしいスタートとなりました。

枯葉集めの後、女の子の風は、校庭の空高くに気持ちよさそうに揚がっていました。

